

請願書① 防災体制の実効性向上と避難環境の改善に関する請願

令和 8 年 6 月 2 日

浜田市議会議長 様

紹介議員:森谷 公昭

請願者:株式会社コムサグリ 浜田市相生町 3773-1

【請願趣旨】近年、災害が激甚化・頻発化する中、本市においても災害への備えは急務です。しかし、指定避難所が危険地域にあるケースや、車椅子利用者のためのスロープに雨よけ屋根がないなど、避難環境の不備が多数指摘されています。

また、携帯電話の圏外地域の解消や、個人情報保護の壁による要支援者名簿の共有不足など、実態に即した対策が求められています。

和田(和田まちづくりセンター)、市木(市木まちづくりセンター)、都川(都川まちづくりセンター)、長浜(長浜まちづくりセンター)、久佐(久佐まちづくりセンター)、みどり(みどりかいかん)、井野(井野まちづくりセンター)、周布(周布まちづくりセンター)、弥栄(弥栄多目的研修集会施設/弥栄会館)、石見(石見まちづくりセンター)、今市(旭公園市民体育館/今市まちづくりセンター)等の井戸端会議でも不安の声が多数寄せられたため、以下の事項を請願いたします。

【請願事項】

1. 地域の実情に即した「マイ・タイムライン」策定の行政主導による支援と、市町村単位の局地的な気象情報発信を行うこと。
2. 避難所のバリアフリー化(雨よけ屋根の設置等)および、災害時に孤立を防ぐための通信環境(携帯圏外)の改善を進めること。
3. 個人情報保護の壁を越え、小さな町内会単位で要支援者の情報を共有し、個別の避難・救助計画を構築できる仕組みを作ること。

